



平成 25 年 11 月 12 日

各 位

ソーシャル・エコロジー・プロジェクト株式会社
代表取締役社長 小松 裕介
(コード番号 6819)
問い合わせ先
経営企画室 岩井 俊輔
電話番号 03-5786-3900

営業外収益及び特別損失の発生並びに業績予想の修正に関するお知らせ

今般、当社は、平成26年3月期第2四半期末において、下記のとおり連結の営業外収益及び連結・個別の特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また上記に伴い、平成25年5月10日に公表した連結及び個別の平成26年第2四半期及び個別の通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益【連結】の計上

平成26年3月期第2四半期連結累計期間において、当社子会社である株式会社サボテンパークアンドリゾート（以下「SPR社」という）の一部の退職者の退職金につき支払いの必要性がなくなったため、連結で退職給付引当金戻入益20百万円を営業外収益に計上いたします。

2. 特別損失【連結・個別】の計上

昨今の株式市場の変動の影響により、平成26年3月期第2四半期末において、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち時価が簿価に比べ著しく下落し回復する見込みが認められないものについて、連結及び個別で減損処理による投資有価証券評価損11百万円を特別損失に計上いたします。

平成26年3月期第2四半期における投資有価証券評価損の総額【連結・個別】

平成26年3月期第2四半期会計期間（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）の投資有価証券評価損の総額（=A-B）	11百万円
(A) 平成26年3月期第四半期累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の投資有価証券評価損の総額	11百万円
(B) 直前四半期（平成26年3月期第1四半期）累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）の投資有価証券評価損の総額	—

※ 四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 当社決算期末は3月31日になります。

※ 当該損失につきましては、特別損失として計上する見込みです。

1. 業績予想の修正

(1) 平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 四半期純利益
前回予想(A)	1,212	98	96	95	4.42
今回修正(B)	1,184	28	45	37	1.49
増減額(B-A)	△27	△69	△50	△57	
増減率(%)	△2.3	△71.1	△52.5	△61.0	
(ご参考) 平成25年3月期 第2四半期実績	1,147	24	20	131	6.12

(2) 平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 四半期純利益
前回予想(A)	74	△15	△16	△0.74
今回修正(B)	75	△40	△51	△2.07
増減額(B-A)	1	△25	△35	
増減率(%)	1.8	—	—	
(ご参考) 平成25年3月期 第2四半期実績	75	△26	△19	△0.91

(3) 平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回予想(A)	148	△21	△22	△1.02
今回修正(B)	149	△50	△61	△2.30
増減額(B-A)	1	△29	△39	
増減率(%)	0.7	—	—	
(ご参考) 平成25年3月期 通期実績	150	△20	△13	△0.64

2. 修正の理由

連結及び個別の営業利益につきましては訴訟関連費用及び株主総会運営費用の多額計上を余儀なくされたため、また連結の経常利益及び連結・個別の当期純利益につきましては前述の連結の営業外収益及び連結・個別の特別損失により差異が生じることが見込まれるため、連結及び個別の平成26年第2四半期及び個別の通期の業績予想を修正するものであります。

なお、連結の通期の業績予想は、現時点では不確定要素もありますが、平成26年3月期第2四半期において、SPR社で当初予想を上回る退職者数があり人件費の減少等が見込まれるため、現時点での見直しは行いません。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上